特集

あなたは、まだ寝屋川を知らない



知りたい、寝屋川のこと

私たちの住むまち「寝屋川市」には、市名の由来である「寝屋川」が流れている。私たちの生活に寄り添うように流れているこの川のことを、どれだけ知っているのだろうか。

「このまちは、寝屋川とともに発展し、生きてきたんだよ」

小さい頃、誰かがそう教えてくれた思い出がある。この川は、このまちの人々にとって特別な存在。そんなことを考えていると「寝屋川」についてもっと知りたくなった。私は、この目で、この足で調べてみることにした。

源流に向かう

「一級河川寝屋川」の始まりは、寝屋交差点付近。ここは、行政が決めた川の始点に過ぎない。源流は交野市の星田新池から先の山道の奥にあるらしい。寝屋川流域の環境保全活動を行う団体「ねや川水辺クラブ」の協力を得て、私はまだ見ぬ寝屋川の始まりを求めることにした。

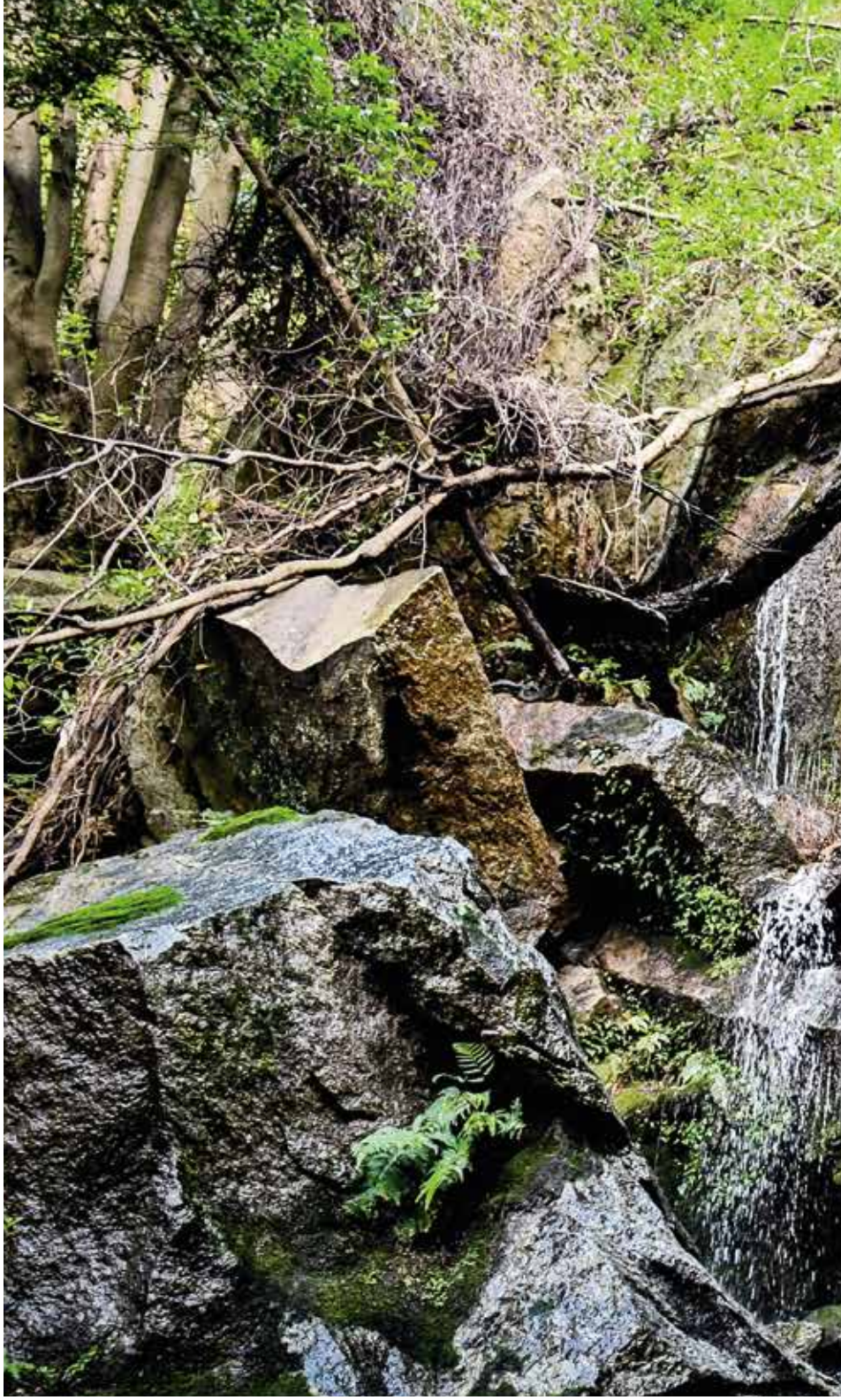
倒木をくぐり、苔の生えた石







▲100年以上前に造られた石垣





で足を取られつつも、先へ進む。道中、古ぼけた石垣を見つけた。「これは、江戸時代から明治時代に作られた、今で言う堤防です」とねや川水辺クラブ吉岡さん。さらに小川ではサワガニを見つける。

スタートから一時間ほど歩いただろうか、「あと2メートルや！」という仲間の声が響く。歩を進め、顔を上げた瞬間、想像を絶する光景が目に飛び込んで来た。突如として現れた滝に、思わず声が漏れる。これが寝屋川の源流、聖の滝。その迫力と自然の偉大さに心を奪われた。あぁ、ここが私たちの寝屋川が生まれる場所だったんだ。もっともっと、この川を知りたい…そう自然に考えてしまった。

歴史をひも解く



▲空の一升びんなどを積み、堀溝地区の寝屋川に浮かぶ三枚板と思われる川船。昭和初期に撮影＝寝屋川市史5巻より



復元され、友呂岐緑地に展示されている三枚板船▶
（原型の縮尺3分の2）

そもそもいつから「寝屋川」はあるのか。このまちとどう関わってきたのか。何となく水路や生活用水として使われてきたという想像はつく。私は小学生の頃の自由研究以来だろうか、寝屋川について調べるため、図書館や有識者の元へ奔走してみた。

寝屋川の由来

なぜ、「寝屋川」という名称になったのだろう。その答えは傍示（たち）川と北谷川が合流し、寝屋川が始まる地に立つとすぐに分かった。そこは「寝屋」という地区。地名に由来しているのだ。

寝屋川が記録に初めて登場したのは江戸時代の初期。それ以前から呼ばれていたようだが、そこははっきりしない。

寝屋川は明治22年4月に誕生した村の名にも。合併した木田、堀溝、河北、萱島流作新田の4村に流れていたことから寝屋川村と名乗り、その後、寝屋川町、寝屋川市へと受け継がれていったのだ。

川を中心にまちが栄える

川は水上交通路としても利用されてきた。川船で人も物も運んだ大阪と京都間の淀川が幹線交通路なら、主に荷物を扱った在郷剣先船（ざいごうけんさきふね）が往来した寝屋川は、いわばローカル線だ。船着き場では、さらに三枚板（さんまいだ）と呼ばれる小さな舟に積み替えられ、寝屋川流域に張り巡らされた狭い水路を行き来したという。

大正から昭和初期まで活躍した在郷剣先船は、船底が浅い手こぎの木造船で、寝屋川地域で取れた野菜を積んで川を下り、当時、肥料として欠かせなかった、し尿などを載せて戻ったのだ。

昨年6月、木田町の民家で見つかった江戸時代の古文書には、在郷剣先船の所有者などが記されていた。台帳のようなもので、寝屋川流域の所有者で組を作って管理した。文書が見つかった民家はその当時の元締めだったのだろう。

船着き場は堀溝地区の猪鼻橋付近にあったそうだ。奈良に続く清滝街道（現国道163号）と交わる要衝で旅館もあり、一帯が農村だった中で堀溝は寝屋川唯一の都会として繁栄したのだという。

寝屋川年表

時代	年	出来事
古墳時代 仁徳	11（323）年	茨田堤（淀川堤防）が築かれる
奈良時代 延暦	3（784）年	茨田堤が15か所決壊。延べ6万4000人が動員され改修
江戸時代 享保	7（1722）年	萱島流作新田の開発が始まる
江戸時代 宝暦	10（1760）年	剣先船が寝屋川で運行される
江戸時代 宝暦	12（1762）年	平池村が寝屋川堤防の決壊による年貢の減免を願い出る
江戸時代 明和	2（1765）年	堀溝村で二十箇用水を巡る訴訟が起きる。その後も各地で用排水の争いが相次ぐ
明治	18（1885）年	淀川大水害で市域の大半が浸水
	7（1932）年	寝屋川改修で住民が陳情
	26（1951）年	寝屋川改良事業期成同盟会発足
	47（1972）年	大東水害発生

萱島流作新田

萱島はかつて寝屋川がカーブした所にできた中洲でした。この年に許可が出て開墾が始まりましたが、洪水で度々作物が流されたといいます。明治22年に4村が合併して寝屋川村が誕生した当時、萱島流作新田村の住民はわずか12人でした。



排水に苦労した村人に手を差し伸べた幕府役人

「国松の焼き豆腐」――。この言葉は、かつての国松地区の村人の嘆きを表している。近くを寝屋川が流れ、雨が降ると水はけが悪くなって辺りはぐちゃぐちゃ。晴れると地表はカチカチに乾き、「表面は固く、中は柔らかい」という焼き豆腐状態になったらしい。

こうした土地柄だったことを伝えるこの地区には、2つの石碑がある。約290年前の江戸時代、度重なる農地の冠水に困った村人が巡回してきた千種庄右衛門という役人に窮状を訴えたところ、寝屋川の下をくぐる排水路を設けてくれたのだ。享保9(1724)年のことだったが、用排水を巡る複雑な利害関係で下流域の村から苦情が出たため、役人は責任をとって自害。しかし、国松地区があるのはその役人のおかげと、昭和28年に行誓寺(ぎょうせいじ)、40年には排水路にそれぞれ顕彰碑が建てられた。

庄右衛門については、幕府の新田開発に尽力した、名前が一字違いの千種清右衛門ではないかとの説もあり、興味深い話だった。



行誓寺に建てられた「千種庄右衛門大人之碑」



排水路が設けられた場所に立つ「千種庄右衛門彰徳之碑」

interview

数多く残る水史料「川と共生してきた証しです」



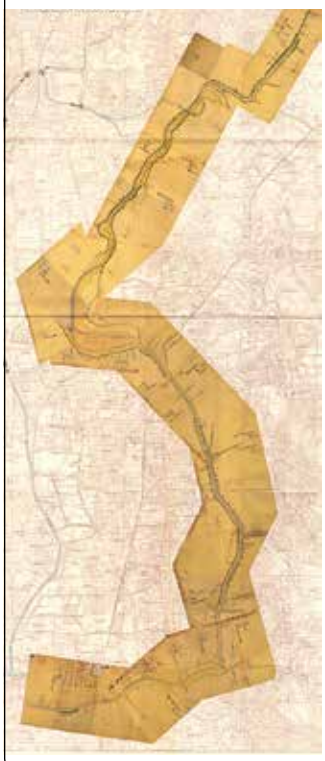
大阪市史編纂所長
尾崎安啓(おざきやすひら)さん

寝屋川市史の編さんを約20年間担当しましたが、寝屋川市内に残されている古文書や記録の多くは、「水」に関する史料です。寝屋川市史に収録されている古文書類も、水にかかわるものが多くを占めています。

寝屋川は太古の昔から暴れ川で度々氾濫。村人たちは洪水から命と財産を守るために堤防を築きますが、寝屋川は次第に周りの田畑より高い天井川になり、川の下に水路を通すなど用排水路の確保が大変でした。

寝屋川の西側には、かつて二十箇用水と友呂岐悪水の2本の水路(現在の用排水路)が流れていましたが、堀溝村で3本目の水路を引こうという独自の計画が持ち上がります。寛政12(1800)年のことですが、周囲の村の反対に遭い、実現はしませんでした。こうしたトラブルも文書に記されています。

市史編さんの時の調査では、秦町の民家で江戸時代当時の寝屋川全体が収められた何枚もの絵図が見つかりました。樋門や堤防の樹木1本まで細かく描写されており、分割された絵図をつなぎ合わせると広さが30畳ほどにもなります。寝屋川市史の付録(**左の写真**)につけましたが、その膨大なスケールに圧倒されると思います。



このように寝屋川地域で水関係の古文書が数多く残る理由は、訴訟が頻繁に起きるからです。水利権などの決め事や利害関係をはっきりさせるために詳細に文書や絵図を残す必要があったのでしょう。

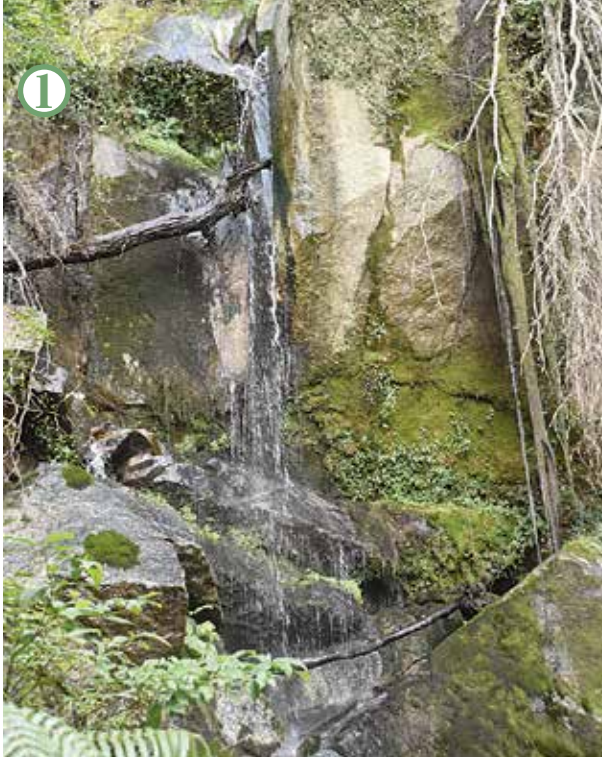
昭和		平成		
	4(1992)年	8(1996)年	17(2005)年	21(2009)年
	洪水時に遊水池となる深北緑地(寝屋川治水緑地)が完成	遊水池機能を持つ打上川治水緑地公園が完成	寝屋川せせらぎ公園オープン	幸町公園オープン

大東水害

昭和47年7月10日から13日にかけて大阪府東部を中心に総雨量が約300ミリメートルに達し、寝屋川などが氾濫しました。特に大東市では市域が広範囲に渡って浸水し、府内最大の被害となりました。この災害を巡る訴訟は18年間近くに及び、都市水害への関心が高まりました。

歩く

交通網の一角として、私たちとともに発展してきた「寝屋川」。その一方氾濫を繰り返し、暴れ川としての歴史があった。この川は一体どこまで続いているのか。「さて、終点まで歩いてみるか」。



聖（ひじり）の滝

寝屋川の源流。交野市星田新池の上流の谷「地獄谷」にある落差6メートルの滝。茄子石の滝とも呼ばれる。



寝屋川の起点

交差点「寝屋」付近で、一級河川寝屋川の起点になっている。ここから星田新池までは一級河川傍示（たち）川。



一級河川寝屋川 基本データ

延長…… 25キロメートル
流域面積…… 267.6平方キロメートル
水源…… 生駒山地
主な支流…… 恩智川・古川・第二寝屋川



寝屋川生物調査



オイカワ　体長15センチメートル



カマツカ　体長15～20センチメートル



ヌマチチブ　体長最大15センチメートル



スジエビ　体長3.5～5センチメートル

ほかにもボラやテナガエビ、ヨシノボリなどたくさんの生物が生息しています。



打上川治水緑地

洪水時に寝屋川と打上川の水量を調整するために作られた遊水池。水辺広場、芝生広場、スポーツ広場からなり、平常時には親水施設として充実した景観が楽しめる。洪水時には最大で27万立方メートルの水を貯水できる。



川沿いを

川との戦いは今も続く
―寝屋川市の治水対策―

関係市が一体となって対策

寝屋川流域はほとんどが低平地で約75パーセントの雨水が自然に河川に流れ込まない「内水域」のために、雨水を集めポンプで強制的に河川へ排水している。河川に集められた雨水の出口は寝屋川の京橋口1か所しかないため、国、府、寝屋川市を含む流域の関係11市が「総合治水対策協議会」を設立して治水対策を進めている。

集中豪雨の教訓



平成24年8月14日、寝屋川市を襲った短時間豪雨では、想定外の雨により、甚大な被害をもたらした。しかし、淀川と寝屋川の水量を調整する「寝屋川導水路」の桜木水門を開門して淀川に排水することで寝屋川の氾濫はぎりぎり免れることができた。寝屋川市はこの災害を教訓に雨水を排水する「高宮ポンプ場整備事業」や「古川雨水幹線整備事業」に着手し、現在も着実に工事が進められている。

地下には巨大河川

寝屋川流域では、打上川治水緑地や深北緑地などの遊水池が整備されている。また、巨大な地下河川は讃良立坑（寝屋川南公園内）まで延伸され、その貯水能力は240万トン（昨年多くの被害が出た台風21号は200万トンを貯水）。それまで浸水被害の多かった萱島エリア、昭栄町付近の被害がなくなったと言われている。





④

せせらぎ公園

寝屋川市駅前に平成17年4月、ねや川水辺クラブら市民と行政の協働で完成。遊歩道やウッドデッキがあり、市民の憩いの場。

深北緑地

大東市にまたがる遊水池。平常時は大型遊具や芝生広場があり、レクリエーションを楽しめる。大雨などで寝屋川が一定の水位を超えたときには園内に水を溜めて洪水被害を防ぐ。最大で146万立方メートルの水を貯水できる。



⑤



⑥

鴻池新田会所

史跡・重要文化財。昔は村役場の役割を果たすとともに、寝屋川の船着場でもあった。



Ⓐ…京橋口
Ⓑ…桜木水門
Ⓒ…高宮ポンプ場
Ⓓ…古川雨水幹線
Ⓔ…讃良立坑

大川と合流し終点を迎えた。ビルが立ち並ぶ以前から、この川は大阪城を横目に私たちと関わり続けてきた。私たちの市名になっている「寝屋川」が、大都会にまで伸びている。少し誇らしい気分で、寝屋川を眺める。

「帰りは電車かな…」。



日本一汚いといわれた寝屋川を再生

市民に親しまれる魅力ある寝屋川を取り戻すため、18年前に検討委員会が募集されました。昭和30年代には水質全国ワーストワンと言われた寝屋川。その印象が市のイメージに結び付いており、何とかしたい、昔の姿を子どもたちに残したいという思いから当時小学校4年生の息子と応募しました。集まったのは61人。息子の他に小学生が2人おり、寝屋川の未来を創る子どもたちの声を引き出すようにしました。1年かけて寝屋川再生プランをまとめ、検討委員会のメンバーで「ねや川水辺クラブ」を立ち上げました。

「川づくりからまちづくりへ」市民と行政の協働

寝屋川が市民に親しまれる水辺空間となるよう、寝屋川せせらぎ公園や幸町水辺公園の整備をしました。再生プランは、行政だけでなく市民が参画する協働の取り組みだからこそ実現しました。どちらが欠けてもダメだったでしょう。まさに車の両輪のような協働のたまものです。今後も用水路などを活用した「身近な水辺」を作っていきたいです。



ねや川水辺クラブ 会長
竹井隆英（たけいたかひで）さん

都市型河川の再生で評価される

そのような協働の取り組みを発表すると「あの寝屋川でできたのか」と驚かれるとともに、川づくりとしての評価が上がりました。河川の再生に取り組んでいるところも全国で増えており、本当にうれしいです。

ホタルが住める美しい川を次世代へ

ヘイケボタルは市内2か所でしか生息していません。その一つが寝屋川に近い遊水地ですが、以前より数が減っており心配です。ただ、増やしたいからといって他から持って来た成虫や幼虫を放つのは本当の自然再生ではありません。より自然に近い状態を作り上げて、次世代に残したいです。

P.S. リバーサイドストーリー



府立西寝屋川高校生物部 部長
新宅弥紀（しんやみのり）さん

―2017年の「第10回いい川・いい川づくり公開選考会」で、準グランプリを受賞しました。

私たち生物部は寝屋川ユースネットの一員として、クリーンリバーや淀川まるごと体験会などに参加しています。各団体の若者が主体となって継続的に川づくり活動を行っていることが評価されました。

―クリーンリバーに参加してどうでしたか

寝屋川市駅の前のせせらぎ公園で、生い茂る草を刈ったり、川の中に入って清掃したりしました。驚いたことに川に近づいてみると意外と汚くなかった。掃除も苦ではなく楽しい。ビフォーアフターが目に見えて違いますし、すごく達成感がありました。このきれいな状態を保つことが大切と思いました。

―将来はどんな寝屋川にしていきたいですか

全国の人にきれいな川と思ってもらいたいです。水質調査もしましたが寝屋川は汚くないし、私たちの行動次第でもっときれいになる余地があると思います。皆さんが関心を持ち、ごみは投げ捨てないなどの身近なことから行動していってほしいです。寝屋川ユースネットで活動していく中で環境問題や自然に興味が持てるようになりました。卒業後は大学に進学し、環境科学について学びたいと考えています。



クリーンリバーの様子